

八峰ヨミスク通信

秋も深まり、冬の足音が聞こえる季節になってきました。町内の小・中学校では、校内での学習活動を中心に、地域の皆さんとの連携が行われています。

地域と学校の連携・協働 地域の皆さんと学習した各校の活動を紹介しします

町文化祭 販売活動 (十月二十九日)



町の文化祭の芸能発表で、八峰中学校の全校合唱と、一年生のクラスパフォーマンスが発表されました。全校生徒による合唱「いつまでも」では、美しいハーモニーを、たくさんのお客様さんの前で発表しました。一年生のクラスパフォーマンスと共に、会場から盛大な拍手が送られました。

十時から、ランチルームを会場に、八峰中二年生の「名産品PR活動」、三年生の「オリジナル商品開発」、峰浜小四年生の「ラベンダーサンエ」、五年生の「峰っ子米」、六年生の「しいたけ」の販売が行われました。開始前から、廊下には長蛇の列ができ、販売開始と同時に会場は大入り満員状態で、身動きができないほどの賑わいでした。小・中学生は手作りのポップで元気に商品をPRし、ほとんどの商品が完売しました。



令和5年度
第14号
R5/11/16
CSディレクター
三浦

校内マラソン記録会 (十月十九日)

峰浜小学校

学年ごとに走る距離を変えて行われました。保護者の皆さんや他学年の児童からの大きな声援を受けて、全校児童が自分の目標達成を目指して、一生懸命に走っていました。閉会式では、一位の児童に、校長先生から賞状が贈られました。峰っ子全員が最後まで走りぬいたお互いの頑張りを大きな拍手で讃え合いました。



チューリップ球根植え (十月二十五日)



全校児童が協力して、チューリップの球根植えを行いました。担当の委員会児童が球根の植え方を説明した後、一斉に作業に取りかかりました。下級生は、五、六年生に手伝ってもらいながら、道具を使って穴をあけ、自分たちのプランターに球根を植えました。

ふくや学習café (十月二十九日)

一年生から三年生までの児童が、保護者の皆さんと一緒に調理やハロウィンパーティーを楽しみました。一、二年生は、JAの皆さんを講師に、学校の畑で収穫したサツマイモを使って、「いももち」と「大学いも」の調理を行いました。



三年生は、ハロウィンに合わせて、仮装パーティーを行った後、保護者の皆さんと梨の皮むき体験を行いました。

八森小学校

学習発表会 (十一月三日)

学習発表会の今年のテーマは、「六十五人の笑顔輝け最強八森っ子！」。和太鼓クラブ八人の元気な演奏に始まり、各学年とも、これまで学習したことの成果を、劇や踊り、ダンスなどで演出を工夫し、堂々と発表しました。「花笠音頭」や「YOSAKOIソラン」。「秋田音頭」を発表する学年、「ハタハタ音頭」を披露する学年、「西馬音内盆踊り」を発表する学年もあり、会場いっぱいには拍手があり、参観している皆さんも一緒に楽しんでいました。



八峰中学校

三年生 命の大切さを伝える授業 (十一月六日)

「助産院こころ」の小林かおり院長が講師を務めてくださいました。思春期の中学校三年生に対して、生命の誕生や性について、身体の変化や体の権利、人との関係の同意の大切さなど、心や気持ちの面についても、分かりやすく教えてくださいました。

